



雑誌の付録など抽選プレゼント！

図書室で購入している雑誌の付録や、出版社からいただいたものを抽選でプレゼントします！
本や雑誌を1冊借りるごとに1枚、抽選応募券をお渡します。（延長貸出は除きます）
希望の品に○をつけて、図書室にある応募 BOX へ入れてください。

今年のプレゼントは全部で22種！

各品の詳細は、図書室に掲示されているポスターをご覧ください



1冊借りるごとに
抽選応募券が
1枚もらえます！

抽選応募券に
必要事項を記入

図書室にある
応募BOXへ！

図書室が
抽選＆発表

当選メールが
届いたら
図書室へ！

応募券配布期間
11/1 (金) ~ 11/30 (土)

応募BOX設置期間
12/2 (月) まで

当選者への連絡
12/4 (水) 予定

受取期限
12/21 (土) まで

図書室引越情報

以前、お知らせした通りに進行しています！

- 10月30日 (水) ~ 閉架書庫内の本を箱詰め開始！！
- 以下の資料がA棟新図書室の開室まで順次利用できなくなります。※貸出中のものを除く
 - ・ [配架場所] が「閉架書庫」の本
 - ・ 雑誌のバックナンバー（だいたい半年以上前に出版されたもの）
- 開架の一番奥のスペースが立入禁止になりました。
 - ・ 元々そこにあった文学の本は手前の棚に移動しています。

A棟新図書室情報

- 場所は A棟 3階 です。
 - ・ カフェテリアや、A棟B棟間の連絡通路と同じ階です。
- 面積は今の仮図書室の約2倍になります！
- 蔵書は今と変わらず約40,000冊です！
 - ・ 部屋の中央辺りにある一部の書架は、今までよりも背が低いものになります。
 - ・ 今後もこれまで通り、随時新しい本を購入し、古い本と入れ替えていきます！
- 窓際に自習などでも利用しやすいカウンター席があります。
- グループ学習などができるスペースもあります。



新図書室を
お楽しみに！

図書委員広報班のおすすめ本

『どこの家にも怖いものはいる』 三津田信三：著／中央公論新社（文庫913/ミ）

No Image



ー全く別の話なのに、どこか妙に似ている気がして仕方がない。
そんな言葉から、私は仕事仲間の三間坂から「妙に似ている話」を三つほど聞かされ、それについて調べることになった。
一つ目は子持ちの母親の話。二つ目は古い昔の少年の話。三つ目は最近の大学生の話。時間も場所も、年齢すらもバラバラな人々が巡り合った怪異についての話は調べれば調べるほど飲み込まれそうになる。でも、やめられない。

そして、新たに見つけた「四つ目の話」を読み、「私」はあることに気づくー。

※この本は「語ると出る」と言われる類の話が入っているようです。

もし体調不良などが起こった場合は、読むのを控え下さい。

2D S

「小さき者へ」 『小さき者へ・生れ出づる悩み』 有島武郎：著／新潮社（文庫913/ア）所収

No Image



皆さんは、将来が不安だと思ったことはありますか？この『小さき者へ』は、苦難を乗り越えたいあなたへ向けて書かれた作品です。

とある夜、白樺派の文豪である有島武郎はペンを取りました。彼の手記は、幼くして母親を亡くした、自身の子供へ向けて書かれました。有島は振り返ります。我が子が生まれた日も、妻が結核で入院した日も、退院して子供と過ごした日々も、妻を送り出した日も。そして、自分の子へ、自分の苦しみを以って、相手の苦しみを理解するように、

暗く先の見えない将来の道を、恐れず進むようにと、言葉を送るのでした。

これからたくさんのことを経験する私たち。うまくいかずに投げ出したくなる時もあるかもしれない。そんな時、この作品を読めば、少し前進する勇気をもらえるかもしれません。最後の一節だけでも、読んでみてください！

4A E